



結

MUSUBI

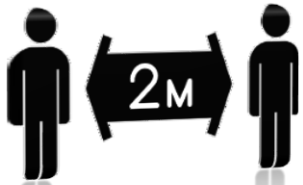
井上陽介
木村悠生
樋口雄大
西薙 健
林田尚毅

生徒会からのお願い

一斉授業が再開して一か月が経ち、アフターコロナの生活にもそろそろ慣れてきたころではないでしょうか。季節も移り変わり、もう夏が目前に迫っています。マスクでの感染予防は仕方ないことですが、一方で気温が高くなってくると熱中症も気をつけなくてはなりません。

気をつけなければならないことが以前よりも多くなりましたが、これもお互いの健康のためだとわりきって、当たり前前にできるように意識を高めていきましょう。

これから文化祭準備やクラブ活動で屋外の活動が増えると思いますが、常にコロナ感染対策と熱中症対策の両方を心がけるようにしましょう。



茶華道部インタビュー

茶華道部は毎週月曜日に茶道は和室、華道は物理教室で活動しています。和室では、夏には「風炉(ふうろ)」、冬には「炬(ろ)」といった囲炉裏のような設備を使って本格的に茶道を練習できます。



文化祭での様子

華道や茶道の所作を学ぶことを通して、「和室への入り方」、「菓子を取るときのお箸の使い方」、「正座から立つときどちらの足から立ち上がるか」など、今では忘れられつつある日本ならではの伝統的所作も身につけることができます。そういった所作が日常生活でも自然に現れることを願ってお稽古をしています。その結果、大人になった時に、「所作の美しい人だなあ」と周囲から認められてもらえたらいいなと思っています。

文化祭では、浴衣を着て茶会を開いています。お世話になっている先生や自分の家族、小さい子供さんなど、たくさんの方が来てくださるのですが、「上手になったね」といった言葉をかけてもらったときは本当に嬉しくて、頑張っ

毎年行っている志賀直哉旧居



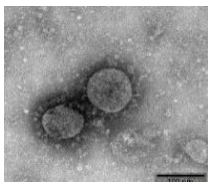
頑張っ続けていて良かったと思います。しかし、茶道・華道は奥深い文化です。学ばなければならぬことはまだまだあります。その道を一緒に歩もうという方をお待ちしています。

西薙・林田の科学コーナー 2



六月二十一日の夕方頃「日食」がありました。日本では部分日食となる予定でしたが、天候がよくなく、見られなかった人も多かったのかもしれない。残念ながら私も見られなかったのですが、このコーナーでは日食について説明します。

日食には、皆既日食と金環日食と部分日食の三つがあります。皆既日食は、月の見えている大きさ(視直径)が太陽の視直径より大きく、太陽が完全に月に隠されます。そのため皆既日食でしか見られない様々な現象が見られます。普段は太陽で明るく見えない水星や金星が見られたり、プロミネンスと呼ばれる太陽の炎のようなもの様子や、太陽から無数に伸びる光線(太陽コロナ)も見ることができます。この太陽コロナは言葉では表せないほど綺麗です。



ところで、コロナと聞けば、なにか覚えがありませんか? そうです、新型コロナウイルスです。コロナウイルスの corona はギリシヤ語で「王冠」を意味しており、太陽コロナと同じ語源だということです。確かに形は太陽コロナと似てなくもないです。次の皆既日食が日本で見られるのは二〇三五年、私たちが三〇歳くらいの時です。その時に実際に確認してみましよう。覚えていればの話ですが……。コロナ禍で世間は騒がしいですが、たまには空にでも目を向けて過ごしてみませんか。

文化祭実行委員の紹介

- (文化祭実行委員長)
- 運営委員長 高二D組 梅本明里さん
- 催物委員長 高二A組 奥村倫大くん
- 物品委員長 高二B組 山本千乃さん
- 総括委員長 高二A組 榎並虎丸くん
- 広報委員長 高二A組 河原知里さん
- 装飾委員長 高二D組 内海遥月さん

生徒大会でも紹介されました各実行委員会のメンバーです。生徒会としても、梅本実行委員長と協力して今年の文化祭 Idea を作り上げていこうと考えていますので、宜しくお願いします。

生徒会からのお知らせ

目安箱の投書にあった「食堂のメニューを追加してほしい」という声を食堂の方にお願ひしてみたところ、七月一日から新しいメニューが登場することになりました! 「肉うどん」、「鶏唐マヨ丼」、「ピリ辛豚丼」の三つです。鶏と豚の二つの丼は週替わりで販売されます。ぜひ食べに行ってみてください。



→肉うどん三三〇円



→ピリ辛豚丼三八〇円